

令和5年度

事業報告書

特定非営利活動法人としま NPO 推進協議会

1. 事業の成果

令和5年度においても、「第18回社会貢献活動見本市&交流会」、「豊島区地域活動交流センター運営受託」、「としま情熱基金の中心的運営と支援事業」、「各種セミナー事業」、「情報発信広報活動事業」、「地域サロンみんなのえんがわ池袋運営事業」と充分の活動展開を行ってきた。

しかしながら、長年勤めた事務局2名が自己都合退職することとなり、新事務局メンバーとして若手を採用しながら OJT 育成を目指したが、全く定着せず代表者自らが事務局を務める機会が多くなりすぎ、一人に集中した事務局運営となってしまう、殆ど事務局としての機能しなかったことが残念であると同時に大きな問題点であり、令和6年度は事務局組織改革から一気に改善を図ることが急務とされる。

2. 事業実施に関する事項

特定非営利活動に係わる事業

(事業の総費用【14,098】千円)

事業名	事業内容	日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
社会貢献活動団体の中間支援事業	社会貢献活動見本市 第18回社会貢献活動見本市をとしま区民センターで4年ぶりに対面にて会場で開催し盛況であった。	第18回 2月24日	豊島区本庁舎1階/としまセンタースクエア	30名	豊島区内で活動する地域貢献活動団体および一般市民	800名	880
	としま情熱基金事務局支援 令和5年度の「第8回としまの街をステキにする提案」の募集、審査、表彰式を実施した。	通年	養老乃瀧 YR ホール	5名	豊島区内で活動する地域貢献活動団体	300名	25
	地域活動奨励賞 令和5年度の第18回社会貢献活動見本市と同時に募集した。	2月24日	豊島区本庁舎1階/としまセンタースクエア	20名	豊島区内で活動する地域貢献活動団体への当法人の伴走支援	30名	30
	豊島区地域活動交流センター 豊島区地域活動交流センターの総合相談業務及び受付業務を実施した。	通年	豊島区地域活動交流センター	15名	一般市民不特定多数	3600名	3,260
創業支援事業、活動継続サポート事業	東京都「女性・若者・シニア創業サポート事業」 東京都のアドバイザーとして、創業を目指す方向けオンラインセミナーと支援を実施するとともに、本融資制度を受けた方へのハンズオン支援を行なった。	通年	みんなのえんがわ池袋	8名	将来都内で創業を目指す女性・若者・シニアおよび本制度で創業した方約250名	200名	5,850
	としまソーシャルビジネス支援ネットワーク 豊島区内でソーシャルビジネスの設立や拡充を目指す団体を対象として、ソーシャルビジネスセミナーを開催した。	通年 8月3日 (セミナー開催)	日本政策金融公庫会議室 区民センター	3名	これから創業を目指す方 約20名	50名	25
	としまイノベーションプランコンテスト 代表理事柳田が、副審査員長として参加すると同時に商工会議所の広報宣伝等を支援した	通年	東京商工会議所豊島支部	3名	これから創業を目指す方	80名	110
セミナー・講座企画運営事業	地域活動推進セミナー これから地域活動をはじめたい方向けに既に活動している人から活動の紹介	8月26日	豊島区 IKEBIZ	8名	豊島区内でこれから地域活動を始めたい人	20名	120
	NPO 法人設立準備セミナー NPO 法人設立を目指す不特定多数の人を対象に開催。法人設立時の注	9月(全3回)	豊島区 IKEBIZ	10名	豊島区内で NPO 法人や一社設立を	30名	110

書式第 12 号(法第 28 条関係)

事業名	事業内容	日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
	意点や申請書類作成習得を中心に講義を行った				目指す人		
	NPO 法人会計セミナー 主に NPO 法人の経理処理、制度の改定ポイントをハイブリッド型で実施。講師は税理士等の専門家を招聘	12月2日	豊島区区民センター	11名	豊島区内で NPO 法人を運営している方や設立を目指す方	20名	100
	CSR 企業が語る！地域活動との繋がり方セミナー CSR 企業として区内地域の中でも大変有力な CSR 企業のトップ人材から企業側が社会貢献事業者に求めることをセミナー形式講義	1月23日	豊島区 IKEBiZ	8名	CSR 企業とコラボを目標 NPO 法人や社会貢献団体	50名	100
	生涯学習事業 みらい館大明の生涯学習講座の企画・運営を実施。庭入門講座、男の料理教室等の運営に参画。	通年	みらい館大明	5名	一般市民不特定多数	300名(年間通計)	330
	その他セミナー 練馬区協働推進課主催セミナー、立教大学、NPO 法人等の招聘により講師として参加	通年	立教大学、区内公共施設、練馬区等施設他	2名	一般市民不特定多数	100名	228
協働事務所の活用と事務局支援事業	協働事務所の運営 当会法人事務所を協働事務所として活用し支援活動を行う〔5団体〕 他団体の事務局の主体及び支援業務を実施し〔10団体〕	通年	当法人事務所	3名	一般社団や地元 NPO 法人など	25名	90
地域サロン「みんなのえんがわ池袋」の運営	地域サロン「みんなのえんがわ池袋」の運営 ・英語教室、ワークショップ、撮影などへのサロンの貸し出し ・プロモーションボックス貸し出し ・リサイクルフリーマーケット開催 ・復興支援事業 ・各種お困り相談聴き取り事業 ・CSW とのコラボ事業	通年	みんなのえんがわ池袋	15名	一般市民不特定多数	50名	2,200
広報活動（情報発信）事業	・としま NPO 推進協議会、みんなのえんがわ池袋、地域活動交流センターのホームページを管理・更新 ・としま NPO 推進協議会、みんなのえんがわ池袋の Facebook Page、Twitter、PIAZZA を運営 ・YouTube チャンネル「えんチャンネル」を運営 ・イベントの際、ニュースリリースを発行し、豊島新聞、豊島の選択、としまテレビパブリシティを掲載。	通年	事務所	3名	一般市民不特定多数	豊島区内外の不特定多数の情報受信者	550
映像制作・配信事業	みんなのえんがわ池袋を活用したり、その他豊島区内外の施設で、各種セミナーイベント等の映像制作・配信事業に取り組み、他団体からの映像制作・配信事業を受託した。	通年	みんなのえんがわ池袋 他区内各施設	3名	区内地域活動団体及び不特定多数	200名(配信受信者含む)	90

令和5年度 事業報告書

〈 令和5年4月1日～令和6年3月31日 〉
特定非営利活動法人としまNPO推進協議会

1). 社会貢献活動団体中間支援事業

① 第18回社会貢献活動見本市

- 第18回社会貢献活動見本市（共催：豊島区、豊島区地域活動交流センター運営協議会）は、令和6年2月24日（土）に3年ぶりに当会のこれまで常に開催してきた開催会場である、豊島区本庁舎1階としまセンタースクエアのホームグラウンドで開催実施できたことは意義ある開催であった。
- 開催当日は、47団体出展、35企業及び団体の協賛、総来場者人数は10時～17時までの時間帯で約650名と過去最大規模の開催が出来たことは大きな成果であった
- 今回は、「地域活動が次世代に何を残せるか」をテーマに、子どもからの意見を今まで以上に区政に反映することを目的として豊島区が取り組んでいる『子どもの声』事業において、“子どもレター”で寄せられた意見に対し、パネル展示参加団体が子どもたちへ支援したい取組、または支援可能な活動などを記載・提案していただいた。
- 特別講演として、XXXXXXXXXX XXXXXXXXXXに、ユネスコにおける子どもたちへの支援や、特に、貧困世帯の子どもたちへの支援の必要性や事例紹介をいただいた。
- XXXXXXXXXXからは、『子どもの声』事業の取組状況と、子どもたちの意見に基づく改善事例などを講演いただいた。
- XXXXXXXXXXは、国の施策の紹介とともに、国・地方公共団体などの取組とともに、地域活動団体などとの連携・協働に基づく地域ぐるみで子ども支援の必要性などについて講演いただいた。
- パネル展示には、地域活動に取り組む47団体及びCSR企業が出展し、7名の審査員による採点と、シールラリー方式による来場者の一般投票による採点に基づき、優秀パネル展示28団体を表彰した。
- 優秀パネル展示の表彰の賞金や来場者へのノベルティ等については、35協賛企業・団体・個人からご提供戴きましたこと、あらためてご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。



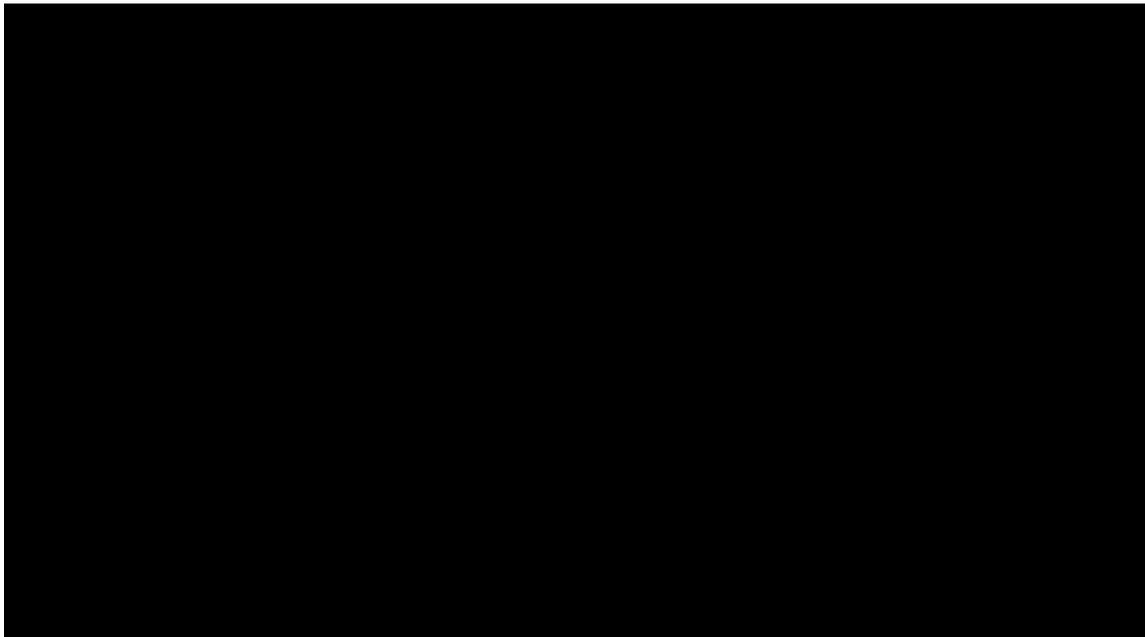
・ 地域活動奨励賞

昨年までとしま NPO 推進協議会主催の「としま社会貢献活動大賞」という名称で選出していた賞を今回からは、『地域活動奨励賞』という名称に変更し、中間支援組織であるとしま NPO 推進協議会が今後活動を支援することにより、より効果的・適正な活動の推進と、豊島区の社会貢献・地域貢献活動に寄与することが期待される団体を表彰（賞金3万円）するとともに、担当理事を選任し伴走型支援を行うことを目的とした賞として新設致しました。

選考にあたっては、としま NPO 推進協議会理事が、各出展団体の展示パネルの内容とともに、各団体の取組についてヒアリングを行い、理事の合議により「一般社団法人キッズクラフト」〔加藤代表〕を選定し、既に伴走型支援事業を実施しています。



地域活動奨励賞 一般社団法人キッズクラフト



② としま情熱基金への支援

- としま情熱基金は、第8回「としまの街をステキにする提案」を開催にあたって、事務局を第7回まで担当していた当NPO法人から、**養老乃瀧株特命子一△靱谷佳生氏**に事務局メインの手配として所管移行し、当NPO法人は事務局支援と共同作業での運営を目指すこととした。
- また、当会から■■■■■■■■■■の3名が、運営委員及び審査委員として参画支援した。
- 第8回においては、令和5年12月1日から令和6年1月31日まで提案の募集を行い、11団体からの提案を受け付け、令和6年2月17日（土）に、応募した全団体にプレゼンテーション参加していただき、最終審査会と表彰式、交流会を開催した。
- 第8回としまの街をステキにする提案の受賞団体は、下記の通り決定した。



最優秀賞：株式会社 Meta Anchor（テーマ：KOMORIBITO FES 2024 in Toshima）

優秀賞：特定非営利活動法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク（テーマ：いろんなところでプレーパーク～子どもの笑顔あふれる豊島区になるために～）

審査員奨励賞：NPO法人ブランディングポート（テーマ：としまの広場～地域貢献に新たな出会いを～）

- 令和5年度の協賛企業は下記の通り。

令和5年度の協賛企業・店舗・サービス

- 養老乃瀧株式会社 ●渡邊建設株式会社 ●マテックス株式会社 ●日本自動ドア株式会社
- 株式会社サンシャインシティ ●株式会社 Catalyst ●オステリアサンテ（イタリアンレストラン）
- 株式会社明冷 ●株式会社向こう三軒両隣めぐるでんき事業部 ●一般社団法人起業家支援協会
- 西武信用金庫池袋支店 ●株式会社 EISEI ●NPO 法人としま NPO 推進協議会
- 異業種交流会 Y&Y 倶楽部 ●株式会社 CO クリエイト
- 東京海上日動火災保険株式会社北東京支店 ●明治安田生命保険相互会社池袋支社
- としまはしご酒 WEEK 実行委員会

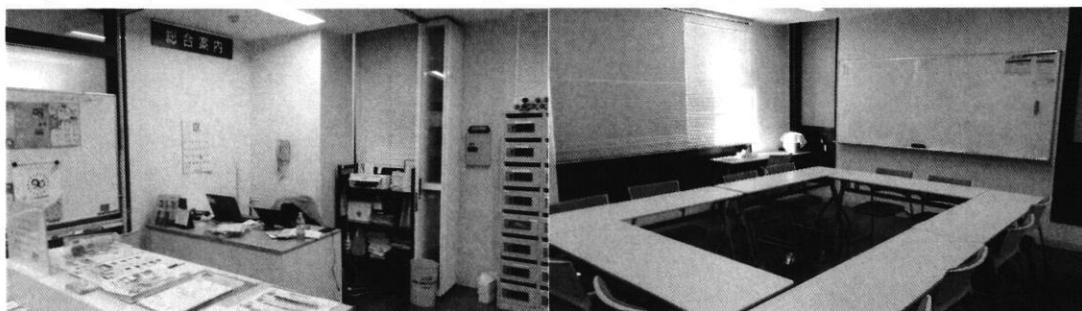
地域活動で活躍する情報
あなたの活動を通じて、としまの街がもっとステキになるように、豊島区の企業が応援します
あなたのとしまの街をステキにする提案を聞かせてください

第8回「としまの街をステキにする提案」募集
令和6年1月31日締切



としま情熱基金運営委員会
smilelab@yoronotaki.co.jp

③ 豊島区地域活動交流センター総合案内・相談事業（豊島区からの受託事業）



- ・ 豊島区地域活動交流センターでの総合受付業務および、NPO 法人設立、事業継続、活動の活性化、ネットワーキングなどに関する相談業務を、豊島区から受託し実施した。
- ・ また当法人の藤井副代表理事が地域活動交流センター運営協議会会長を務め、当施設への登録団体相互のネットワーク化や「ちかこイベント」の展開等も発展させた。
- ・ 今年度は施設の受付担当コンシェルジュと事務局担当者の人員入れ替えを進めると同時に、従来の事務の在り方の見直し検討を進めると同時に、新規登録団体を増やす努力も継続し成果を得た。

	令和5年度 施設利用者数	令和4年度 施設利用者数	対前年比	相談件数
4月	306人	257人	119%	2件
5月	318人	252人	126%	3件
6月	282人	235人	120%	6件
7月	255人	278人	92%	3件
8月	244人	202人	121%	2件
9月	338人	225人	150%	2件
10月	340人	254人	134%	1件
11月	359人	220人	163%	3件
12月	295人	194人	152%	0件
1月	236人	266人	89%	0件
2月	307人	227人	135%	1件
3月	290人	240人	121%	3件
合計	3570人	2850人	125%	26件

- ・ 相談員による「専門相談業務」は、月毎によって増減があるものの、年間で26件の成果となった。
- ・ 窓口業務や相談を実践する中で、社会貢献活動見本市への参加、地域活動交流センターへの新規登録、NPO 法人会計セミナー、NPO 法人設立準備セミナー、地域活動事例研究会等への参加や各団体同士への紹介やコラボ事業の展開とネットワーク構築に結び付けた。

④ 「豊島区居住支援協議会」事務局事業(豊島区からの受託事業)

- ・ 本区の「空き室&空き家率」は全国トップレベルであり、東京都内でも最初のスタート時点から、国土交通省&豊島区住宅課からの受託事業としてスタートして既に10年以上継続しており、事務局の設置場所としてもまた、運営委員としても名を連ね豊島区居住支援協議会の事務局の中心的存在として本年度も活動展開を継続した。
- ・ 豊島区居住支援協議会での情報発信としてホームページの更新作成、各種チラシの作成等を行うと同

時に居住支援協議会への登録団体、支援事業者、民間の協力団体等の発掘を積極的に推進し、協議会の組織拡充分野で大きな役割を果たした。

- ・ 豊島区居住支援協議会のセミナー開催時の各種企画準備や手配、日本女子大にて居住支援セミナーの動画配信等を行うことにより居住支援協議会の存在を広く一般市民にも分かり易い啓蒙活動等を実施した。

2) 創業支援事業、活動継続サポート事業

① 東京都女性・若者・シニア創業サポート事業（CBS からの受託事業）

- ・ 平成 26 年より実施している東京都の「女性・若者・シニア創業サポート事業」を、令和 5 年度も継続実施した。
- ・ また、この令和 5 年度をもって本事業の新規融資受付担当のアドバイザー相談担当としての業務は終了し新年度からは既に融資済みの事業者への経営相談業務としての「バンズオン事業」のみを実践継続していくこととなった。昨年度と比較して、「個別面談・事業評価・融資実行・バンズオン支援」の各項目実績で若干達成数が落ちていたのが残念である。
- ・ 令和 5 年度もオンラインで創業支援/事業計画書作成セミナーを計 4 回、5 週連続の創業スクールを 1 回開催した。その他個別テーマセミナーを 6 回と、年間で合計 15 回の融資制度セミナーを開催し、平均参加者人数が約 8 名であり、セミナー聴講者人数は約 120 名(複数参加者もカウント)と大変多くの融資支援講座を実践的に実施した。

	個別面談	事業評価	融資実行	ハンズオン支援
第 1 四半期	22 件	1 件	1 件	12 件
第 2 四半期	13 件	0 件	0 件	44 件
第 3 四半期	26 件	3 件	2 件	35 件
第 4 四半期	0 件	2 件	2 件	30 件
合 計	61 件	6 件	5 件	121 件

② としまソーシャルビジネス支援ネットワーク (豊島区との共催事業)

- ・ 豊島区、日本政策金融公庫池袋支店、東京信用金庫、巣鴨信用金庫、東京商工会議所豊島支部と連携し、ソーシャルビジネスの創業や団体活動継続に必要な資金調達に関するサポートを行う『としまソーシャルビジネス支援ネットワーク』に参画。
- ・ 令和 5 年 8 月 3 日に、XXXXXXXXXXを講師に迎え、『SDL (Social Design Library) という場生み出すソーシャルデザインとはなんだ?』をテーマに SDL のスタートの経緯やその目的、サードプレイスとしての意義等の解説をいただいた。
- ・ また、XXXXXXXXXXに、『創造性豊かなサードプレイス SDL を作り上げた原点とはこれだ!』をテーマに倉庫を改造し多額の初期投資を投入しながらもこの「サードプレイスとしての場」を創造することの意義や価値はどこにあり、その熱い想いはどこから来るのか? 経営者目線での解説をいただいた。
- ・ 講演後、会場参加者とのトークセッションを実施した。
- ・ ハイブリット型によるオンラインセミナー「ソーシャルビジネスセミナー」を開催した。(会場参加者



と ZOOM 参加者を含め 約 50 名参加)

③ としまイノベーションプランコンテスト 2023 (東京商工会議所豊島支部から受託事業)

・ 東京商工会議所豊島支部からの受託事業として、当法人の柳田代表理事が副審査員委員長を務めると同時に商工会議所の事務局と連携し、コンテストの募集支援を積極的に行うと共に、授賞式の会場確保やコンテスト受賞式での各種設営や写真撮影への支援等を行った。

・ 審査結果は以下の通り

◆ニュービジネスプラン部門 グランプリ (1 件)

・ [REDACTED] 氏

⇒ 「フランス語圏インバウンドへ としま区居酒屋日本酒ツアー/フランス語ツアーガイド育成事業」

◆ドリームビジネスプラン部門グランプリ (2 件)

・ 早稲田文理専門学校 AI デザイン学科 [REDACTED] ほか ([REDACTED])

⇒ 「としま リ・デザイン 2070 対話型 AI ふくろうが新しいコミュニティをつくる」

・ [REDACTED] ([REDACTED])

⇒ 「マンガ×哲学で としまをより豊かな街にするプロジェクト」

◆審査委員会奨励賞 (1 件)

・ 早稲田文理専門学校 アプリ・WEB 制作学科 [REDACTED] ほか ([REDACTED])

⇒ 「未来の駅ライフ：AI と AR が織りなす池袋コンシェルジュアプリ」

としまイノベーションプラン コンテスト2023

東京商工会議所豊島支部では、豊島区内の起業を目指す方・起業して間もない方、新規事業を考えている方、また豊島区内に関連のある学生等を対象に、豊島区の地域資源・ネットワークの活用や協働等によってビジネスを活性化し、地域社会に貢献するビジネスプランを応援するため、「としまイノベーションプランコンテスト」を開催いたします。

ニュービジネスプラン部門

・ 豊島区内で新たに起業を考えている方。既に区内で事業実施している事業所を対象とした創意工夫に基づくアレンジや協働によって新たに実施するプラン

・ 豊島区を活動のフィールドとし、地域特性や地域のネットワークを活かした新しいプラン

ドリームビジネスプラン部門

・ 豊島区内の大学・高校・専門学校等に在学または豊島区内に在住の学生を対象とした、将来性を重視したビジネスプランや提案型の事業アイデア

応募特典

- ビジネスのサポート、マーケティング、ネットワーク等事業の運営をバックアップします
- 東京商工会議所豊島支部HPの紹介、支部のイベントや豊島区内のイベント、各種メディアへの記事掲載等企業のPRをします
- その他新賞あり

応募締切

2023年

10/2(月)

消印有効

お問い合わせ・お申し込み

豊島支部

東京商工会議所 豊島支部

TEL 03-5951-1100



たくさんのご応募を
お待ちしております

としまイノベーションプランコンテスト

2022年度受賞者一覧

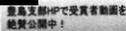
ニュービジネスプラン部門

【グランプリ】
合同会社インクルーシブ [REDACTED]
※：障害者雇用のワンストップ支援サービス

【審査委員会奨励賞】
特定非営利活動法人ピッコラレ [REDACTED] 事務局
※：社会福祉協議会と連携した地域課題の解決・拡大

【ドリーム部門】
早稲田文理専門学校 AIデザイン学科 [REDACTED] ほか [REDACTED]
※：メタバースを通してとしまの伝統文化を世界に広め、としまの新たな産業につなげる

【審査委員会奨励賞】
立教大学経済学部 豊島キャンパス
方袋拓実、藤岡悠人、吉村美穂、北村花穂、長沼麗美
※：地域とつながり、新たなビジネスの展開へ地域密着アプリ「TOSHI-MATCH」



豊島支部HPで受賞者動画を
ご覧いただけます

としまイノベーションプランコンテストの風景

としまイノベーションプランコンテストは、豊島区内で事業を行うことで、新たな区内産業を発展させることや、多くの起業家が豊島区から輩出されることを目指して実施いたします。豊島区内で新たな事業展開を考える方、豊島区内に在住または在学の学生を対象に、豊島区の地域資源の活用、協働などによってビジネスを活性化し、地域社会に貢献するビジネスプランを応援することを目的に、下記のビジネスプランの発案を企図しています。

選定基準

1. ビジネステーマの妥当性と有効性
事業の計画性や課題の分析に基づき、妥当なビジネステーマが設定されていること。
ビジネスを通して、豊島区の発展に寄与する内容であること。
社会的な発信力のある、ユニークな提案であること。
2. ビジネスの実効性
事業計画、手法の観点から、着実、かつ実効性のあるビジネスの遂行が期待されること。
3. ビジネスネットワークの広がり
提案事業のビジネスを通して、すでに豊島区内で活動している企業、団体、個人事業主などとのビジネスネットワークの拡大や相互の命の起などができること。
4. ビジネスの特性・発展性
本コンテストをきっかけとして、ビジネスの持続性・発展性が期待できること。
5. 地域との連携・協働
地域のニーズや特性を十分把握し、住民、コミュニティ、パートナーと連携・協働することにより、就業機会や社会参加の機会などの創出ができること。
6. ビジネスの推進能力
提案したビジネスプランの遂行に十分な能力を持つこと(提案型アイデアを除く)

(非対象案件)

- 政治や政治団体のための事業、宗教関連、拡大のための事業
- 申請主体が実施主体ではない事業(ニュービジネスプラン部門のみ)
- 他の団体、個人への助成を行う事業

たくさんのご応募お待ちしております

応募締切 2023年10月2日(月)消印有効またはメールにて提出

応募方法

「としまイノベーションプランコンテスト」HPから応募フォームをダウンロードし、必要項目にご記入の上、提出書類と合わせて下記まで郵送orメールにてご提出ください。

申請書の提出先

〒171-0021 豊島区西池袋2-37-4 としま産業振興プラザ4階 東京商工会議所豊島支部
「としまイノベーションプランコンテスト事務局」

メールの場合 toshima@tokyo-cct.or.jp

メールの件名は「としまイノベーションプランコンテスト応募資料」とご記載ください。

ワイルド対策のため、PDFデータへの変換をお願いします

お問合先

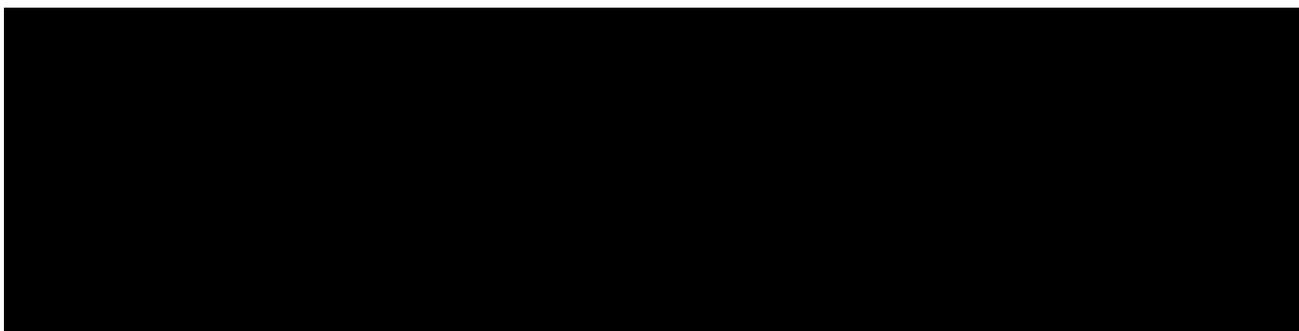
東京商工会議所豊島支部 TEL 03-5951-1100 E-MAIL toshima@tokyo-cct.or.jp

3) セミナー・講座企画運営事業

① NPO、地域活動に関するセミナー企画・運営（豊島区からの受託事業）

- ・ 豊島区主催の「子育て世代の活躍とボランティア活動が地域を変える!」、「地域団体設立準備セミナー」、「NPOのための法人会計セミナー」、「CSR企業が語る!地域活動との繋がり方セミナー」に関する下記セミナーの企画・運営を受託し実施した。
- ・ 講座開催に就いてはコロナの第5類への移行と同時に ZOOM 併用の対面形式を中心としたセミナー開催をメインとして実施したが、予定していた参加者人数とはならず、新年度のセミナー開催に就いて区役所側とも協議した上でより充実した開催を目指すこととし、今後の課題とすべき点である。

タイトル	開催日	講師	参加者数
地域活動推進セミナー「子育て世代の活躍とボランティア活動が地域を変える!」	令和5年8月19日	合同会社マム・スマイル/ NPO 法人ゼファー池袋まちづくり	10名 (Zoom3名)
地域団体設立準備セミナー	令和5年9月5日、12日、19日(3週連続)	、東京 ボランティア・市民活動センター	25名 (Zoom5名)
NPO 会計セミナー	令和5年12月2日		11名 (ZOOM4名)
CSR 企業が語る!地域活動との繋がり方セミナー	令和6年1月23日	養老乃瀧 マテックス サンシャインシティ	30名



② 生涯学習事業（みらい館大明から受託事業&協働事業）

- ・ みらい館大明にて、下記の生涯学習プログラムの企画・運営を行なった。

講座名	開催日	講師名	参加人数
男の料理教室	毎月第2水曜日	(料理研究家)	各回約9名
ガーデニング講座	毎月第4日曜日		各回約17名

- ・ 令和5年度は、「男の料理教室」に就いては、コロナの影響も若干あったものの、ほぼ通常の講座開催を実施することができ、大明の人気講座となっている。
- ・ 「ガーデニング教室」に関しては講師陣の体調不良等も重なり、そのため運営面での難しい部分も多かったが、参加者は大勢参加して下さり大変好評であった。また、令和6年度以降は、みらい館大明の自主事業として開催することとなった。

③ その他セミナー

講座名	開催日	講師名	参加人数
立教 RSSC・「NPO を設立手続きに関するセミナー」	2023.5.8	とN協 柳田	約 50 名
東京池袋豊島東ロータリークラブ卓話	2023.7.13	とN協 柳田	約 30 名
立教 RSSC・阿部教授「としま NPO 推進協議会の中間支援組織としての地域での活動とは？」	2023.8.23	とN協 柳田	約 60 名
練馬区協働推進課「NPO のお金の不安解消」セミナー	2023.10.11	とN協 柳田	約 10 名
りぶりんととしま「NPO 法人とはどんな法人か？」解説セミナー	2024.1.22	とN協 柳田	約 20 名
練馬区協働推進課「地域活動スタートアップ講座」	2024.3.13	とN協 柳田	約 10 名

※とN協として受託または講演依頼を受け開催したセミナーのみを記載

4) 社会貢献活動団体への事務所の活用による支援事業

① 当法人事務所を活用したシェアオフィス利用団体

- NPO 法人イーエルダー〔令和6年2月で法人解散〕
- 一般社団法人起業家支援協会
- NPO 法人プランディングポート
- 一般社団法人ファストステップ
- 地域創業サポートオフィス SC-biz
- 一般社団法人 Irodori (令和6年2月より)

② 協働事務所を活用した事務局支援事業

■令和5年度の事務局業務を担った団体

- 豊島区居住支援協議会（豊島区からの受託事業）
- NPO 法人竹岡からこんにちは事務局
- NPO 法人としまユネスコ協会事務局
- NPO 法人キャリア・インプルーブ事務局
- NPO 法人未来事務局

■令和5年度の事務局業務を支援した団体

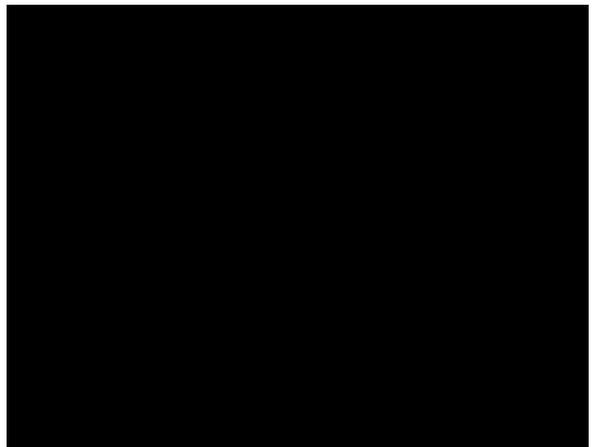
- NPO 法人「としまの記憶」をつなぐ会
- NPO 法人街ごとリノベ開発機構
- NPO 法人心臓手術相談ラボ
- NPO 法人大塚応援カンパニー(会計関係及び組織運営支援)



5) 地域サロン「みんなのえんがわ池袋」の運営

① えんがわカフェ

- ・ 今年度で自主運営をスタートしてから17年を経過する池袋3丁目を中心とした地域内サードプレイス事業として展開し町会やその他各種社会貢献団体とのコラボで活用が増加した。
- ・ 独居高齢者を中心とした近隣地域の方々の交流促進の場の役割を果たした。
- ・ 独居老人の多い豊島区の中でも池袋三丁目地域は独居の方々が大量に住まいしており沢山のお悩み相談等に就いて豊島区民社会福祉協議会CSWや豊島区居住支援協議会の事務局として連携を取りながら支援に努めた。
- ・ 有償ボランティアで協力してくれる地域内の従事スタッフがワンオペながら傾聴ボランティアの姿勢で充分な働きを展開し、毎日11時～17時過ぎまで運営することにより消滅した仲通り商店街の「近隣地域住民の憩いの場」としての存在価値を高めた。



② 地域活動団体への施設の貸し出し

- ・ これまでも自主事業として継続してきた「Kid's English」が講師であるコリナ先生の人気もあり、毎週木曜日の午後4時から7時すぎまで4クラス20名以上の子ども達が受講する迄に発展し、近隣の子もたちやお母さんたちを中心として地域内のコミュニティ活性化と英語通じた寺子屋的教育現場としても大いに好評を得ている。
- ・ 豊島区CSWの「くらしのなんでも相談」や板橋区の社会貢献団体が実施する「生きづらカフェ」、「口笛教室」、「スピリチュアル教室」等での貸し出しが増えることで地域の方々への各種ニーズにこたえる形での運営がなされた。特に本年度よりスタートした「ひきこもり発達Bar」に就いては、生きづらさを抱える方々の癒しの場として活用されたことは今後将来的にもつながることである。



③ 地域活動プロモーション支援事業

- ・ とN協との各種協働団体プロモーションボックスとしての貸し出しを行い、立教RSSC、NPO法人竹岡からこんにちは、イケバス宣伝支援、福祉作業所の製作物の販売無料貸し出し等を行うことや各種社会貢献団体及びみらい館大明とのコラボ事業でのチラシ配布、東京都女性・若者・シニア操業支援事業での融資創業者のプロモーションの支援等で充分な活動展開を実践した。

④ フリーマーケット「えんがわ市&リサイクルフリーマーケット」

- ・今年度も毎月第2日曜日に定期的で開催し通算170回を超える大変長期にわたる、ロングラン事業となり、地域内外の方々からも高い評価を戴くと同時に、サードプレイスとしての地域サロンの運営への資金構成の基本ともなり、とN協の中心イベントとしての位置づけとしても意義ある開催を継続して行った。
- ・学生や町会役員、えんがわスタッフ(有償ボランティア従事者)、とN協役員の献身的なボランティア活動で支えられたイベントであり長年継続して開催することによる地域の方々から大変な高評価を得ており、今後も継続的に開催していくことを目指すものである。また、地域の高齢者を中心に今後も積極的に続けて欲しい「このえんがわ市の活動をなくさないで欲しい!」との切実な要望を多数戴いていることは地域のサードプレイスとして重要なことであると考えます。

⑤ 能登半島大地震復興支援活動

- ・これまで東日本大震災をテーマとして毎年三月に開催してきた東日本大震災復興支援イベントを実施してきた。今年元旦に発災した能登半島大地震への募金活動に置き換え、毎月開催のえんがわ市を通じて募金活動補継続して活動展開した。今後も能登半島大地震と東日本大震災の二本立てで真摯な姿勢で復興支援に取り組んでいくこととする。

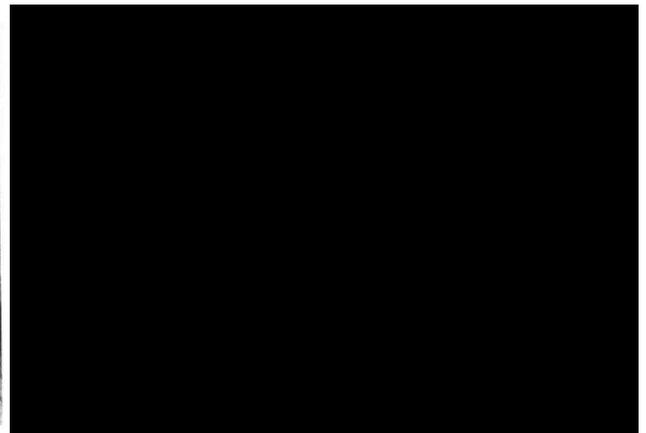
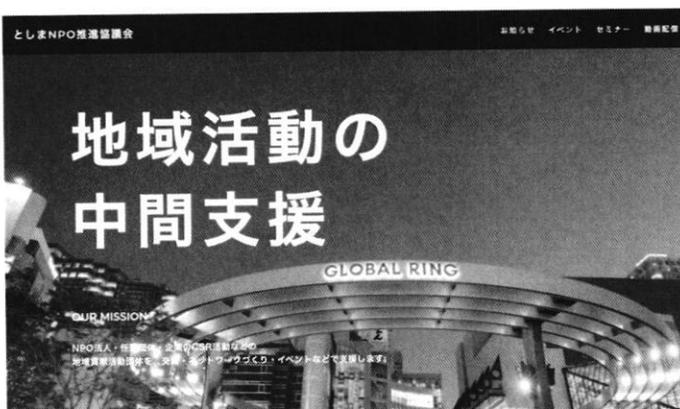
6) 広報活動

① SNSの活用による情報発信

- ・令和5年度は、各種イベントやセミナーの集客を目的にFacebookやInstagramを中心にした各種の情報発信を常時継続して行った。

② ホームページの運営

- ・当団体の基本的な情報発信ツールとして「としまNPO推進協議会」、「みんなのえんがわ池袋」、「地域活動交流センター」、「としま情熱基金」ホームページ合計4サイトを運用した。
- ・地域活動交流センターやとしまNPO推進協議会のHPは投稿も積極的に行い情報の更新を行なった。
- ・としまNPO推進協議会、みんなのえんがわ池袋、としま情熱基金のホームページでは、それぞれFacebook、PIAZZA、を対象者や目的に応じた情報発信を実施した。
- ・第18回社会貢献活動見本市に於いては、先進的なIT技術である「メタバース会場」を仮想空間に作り上げ、だれでもいつでも会場に入り込んで開催当日の様子を確認可能とすると同時に「セミナー」「表彰式」等の動画を仮想空間上で構築配信することで、いつでも当日の様子が確認できる様にチャレンジしたことは今後将来に向けて大変意義ある実践であった。



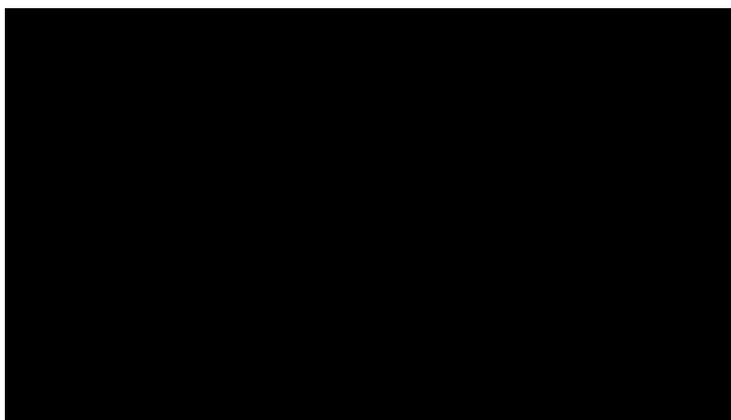
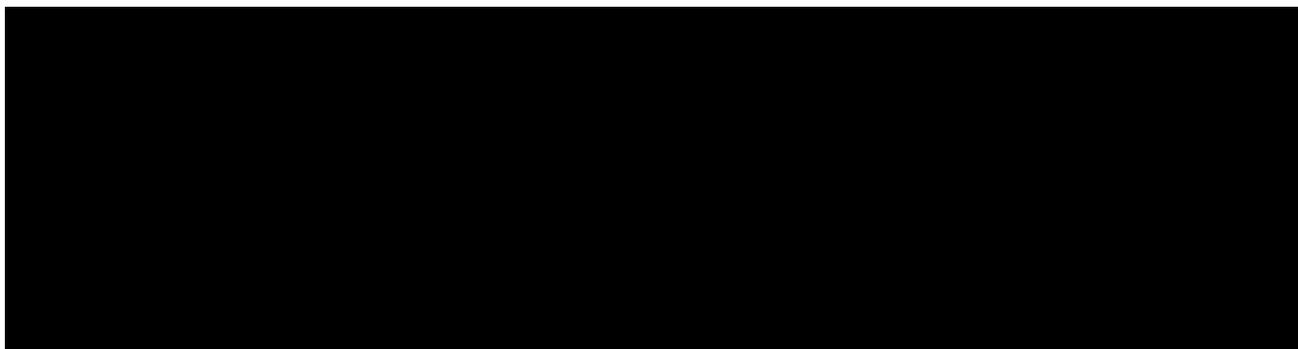
7) 映像制作・配信事業

「みんなのえんがわ池袋」のスタジオ化による活用を令和4年度は豊島区制90周年事業の豊島区からの直接受託等で大変活発な、映像制作・配信事業を展開できた。しかしながらコロナが第5類に移行することになったこととやはり対面やハイブリッドでのセミナーやイベント開催が多くなり、配信事業に関しては前年度と比較して大きくその実践回数が減少することとなったのは残念なことであった。

それでも、他団体、豊島区居住支援協議会、当法人主催の東京都女性・若者・シニア操業支援事業のセミナー等を中心に各種配信事業を継続的に展開してきたことは今後に向けても意義あることであった。

【オンライン配信】

- ・ 居住支援協議会各種打合せ、定期総会、臨時総会、日本女子大セミナー等動画配信
- ・ 東京都女性・若者・シニア創業支援セミナー(5回)
- ・ 東京都女性・若者・シニア創業スクール(10回)
- ・ 地域活動推進講座(ハイブリッド方式)
- ・ NPO 法人設立準備セミナー(ハイブリッド方式)
- ・ NPO 法人会計セミナー(ハイブリッド方式)
- ・ SDL フォーラム(ハイブリッド方式)
- ・ あうるへるすの会主催セミナー(動画撮影&後日編集)



活動計算書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人としまNPO推進協議会

自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

正会員受取会費	150,000	
賛助会員受取会費	<u>321,000</u>	471,000

【受取寄付金】

受取寄付金		427,400
-------	--	---------

【事業収益】

自主事業収益	2,653,041	
受託事業収益	<u>12,204,467</u>	14,857,508

【その他収益】

受取 利息	38	
受取配当金	1,800	
雑 収 益	<u>427,948</u>	<u>429,786</u>

経常収益 計

16,185,694

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

人件費計	<u>0</u>	
------	----------	--

(その他経費)

売上 原価	698,431	
諸 謝 金	12,518,571	
会 議 費(事業)	292,444	
旅費交通費(事業)	109,490	
通信運搬費(事業)	19,966	
消耗品 費(事業)	138,205	
保 險 料(事業)	9,000	
諸 会 費(事業)	47,000	
雑 費(事業)	<u>265,227</u>	

その他経費計

14,098,334

事業費 計

14,098,334

【管理費】

(人件費)

人件費計	<u>0</u>	
------	----------	--

(その他経費)

会 議 費	463,144	
旅費交通費	24,730	
通信運搬費	551,471	
消耗品 費	195,437	
修 繕 費	20,900	
水道光熱費	193,498	
地代 家賃	1,224,000	
広告宣伝費	47,207	
接待交際費	77,931	
諸 会 費	104,527	
リース 料	89,760	
租税 公課	73,968	

活動計算書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人としまNPO推進協議会

自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月31日

雑 費	<u>59,507</u>	
その他経費計	<u>3,126,080</u>	
管理費 計		<u>3,126,080</u>
経常費用 計		<u>17,224,414</u>
当期経常増減額		<u>△1,038,720</u>
【経常外収益】		
経常外収益 計		0
【経常外費用】		
経常外費用 計		<u>0</u>
税引前当期正味財産増減額		<u>△1,038,720</u>
当期正味財産増減額		<u>△1,038,720</u>
前期繰越正味財産額		<u>10,035,813</u>
次期繰越正味財産額		<u>8,997,093</u>

貸借対照表

特定非営利活動法人としまNPO推進協議会
全事業所

[税込] (単位:円)
2024年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

小口 現金 164,990

当座 預金 1,449,260

普通 預金 2,600,527

定期 預金 1,120,062

出資証券 60,000

現金・預金 計 5,394,839

(売上債権)

未 収 金 3,531,031

売上債権 計 3,531,031

(その他流動資産)

仮 払 金 4,040,000

その他流動資産 計 4,040,000

流動資産合計 12,965,870

【固定資産】

(投資その他の資産)

敷 金 225,000

投資その他の資産 計 225,000

固定資産合計 225,000

資産合計 13,190,870

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金 2,673,777

前 受 金 20,000

短期借入金 1,500,000

流動負債合計 4,193,777

負債合計 4,193,777

《正味財産の部》

前期繰越正味財産 10,035,813

当期正味財産増減額 Δ 1,038,720

正味財産合計 8,997,093

負債及び正味財産合計 13,190,870

財 産 目 録

特定非営利活動法人としまNPO推進協議会
全事業所

[税込] (単位:円)
令和 6年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

小口 現金	164,990
その他補助	(164,990)
当座 預金	1,449,260
その他補助	(1,449,260)
普通 預金	2,600,527
ゆうちょ銀行・本体	(1,094,651)
ゆうちょ銀行・えんがわ	(341,657)
東京三協信用金庫・池袋支店	(331,646)
西武信用金庫・池袋支店	(81,323)
三菱UFJ銀行・池袋西口支店	(367,679)
東京信用金庫・要町支店	(383,571)
定期 預金	1,120,062
西武信用金庫・池袋支店	(730,017)
東京信用金庫・本店営業部	(130,012)
東京信用金庫・要町支店	(30,024)
東京三協信用金庫・池袋支店	(230,009)
出資証券	60,000
西武信用金庫	(60,000)
現金・預金 計	5,394,839

(売上債権)

未 収 金	3,531,031
売上債権 計	3,531,031

(その他流動資産)

仮 払 金	4,040,000
その他流動資産 計	4,040,000

流動資産合計

12,965,870

【固定資産】

(投資その他の資産)

敷 金	225,000
投資その他の資産 計	225,000

固定資産合計

225,000

資産合計

13,190,870

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金	2,673,777
前 受 金	20,000
短期借入金	1,500,000

流動負債合計

4,193,777

負債合計

4,193,777

正味財産

8,997,093

令和5年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人としまNPO推進協議会

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

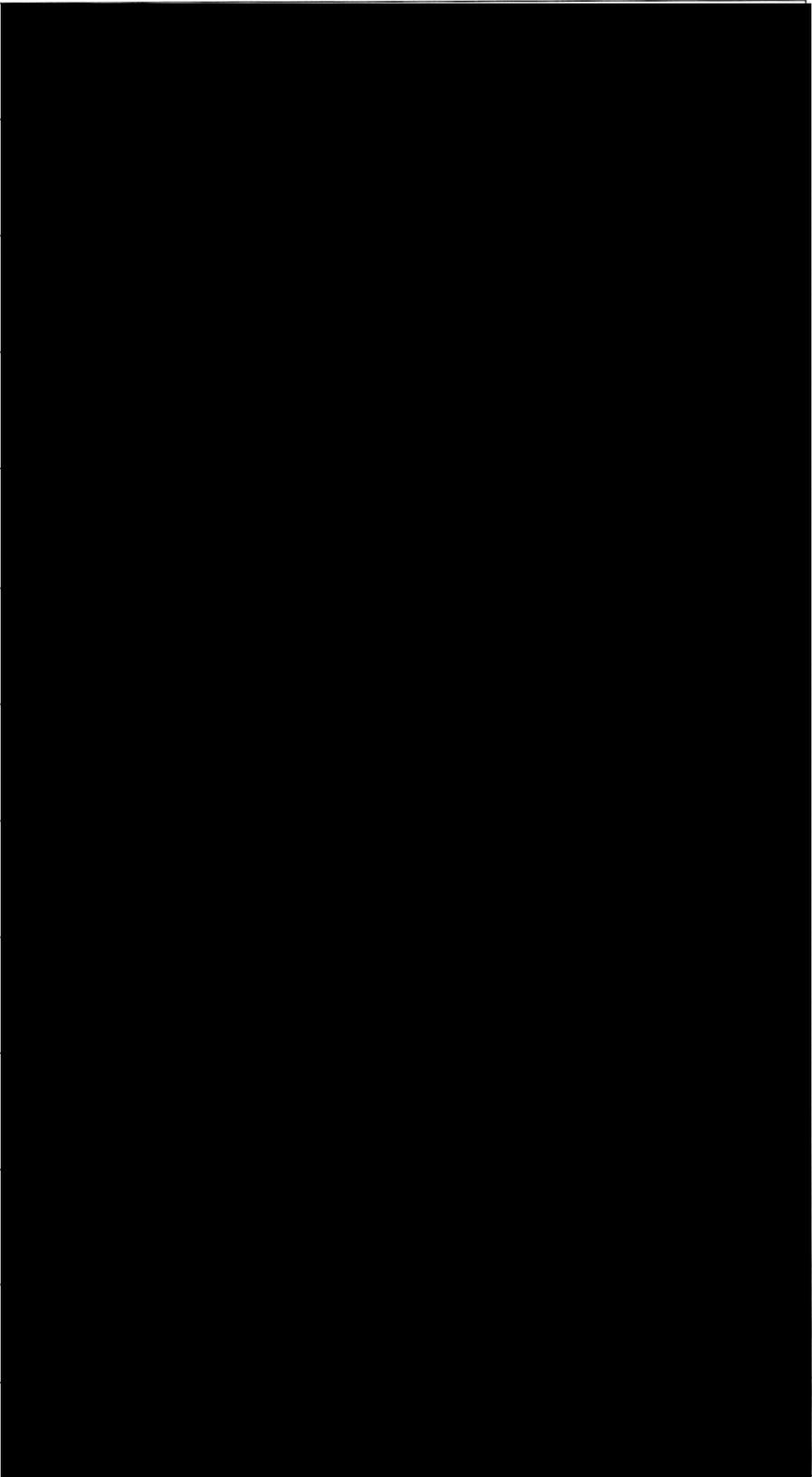
	役名 どちらかに○	(フリガナ)	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名		
1	○理事 監事	ヤキタ ヨシミ	2023年 4月 1日	年 月 日
		柳田 好史	2024年 3月 31日	年 月 日
2	○理事 監事	フジイ ワタル	2023年 4月 1日	年 月 日
		藤井 亘	2024年 3月 31日	年 月 日
3	○理事 監事	イセ リオ	2023年 4月 1日	年 月 日
		猪瀬 典夫	2024年 3月 31日	年 月 日
4	○理事 監事	コマツ サシ	2023年 4月 1日	年 月 日
		小松 聡	2024年 3月 31日	年 月 日
5	○理事 監事	シガキ タカ	2023年 4月 1日	年 月 日
		紫垣 敬子	2024年 3月 31日	年 月 日
6	○理事 監事	ヒダイ カヨ	2023年 4月 1日	年 月 日
		干台 佳代子	2024年 3月 31日	年 月 日
7	○理事 監事	ミヤト サシ	2023年 4月 1日	年 月 日
		宮本 諭	2024年 3月 31日	年 月 日
8	○理事 監事	モリ リョウ	2023年 4月 1日	年 月 日
		森 良	2024年 3月 31日	年 月 日
9	○理事 監事	ホンダ エリコ	2023年 4月 1日	年 月 日
		本多 絵理子	2024年 3月 31日	年 月 日
10	○理事 監事	モキ ヤスコ	2023年 4月 1日	年 月 日
		茂木 泰子	2024年 3月 31日	年 月 日

事業報告用

	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
11	○(理事) 監事	ヤマダ コウヘイ		2023年 4月 1日	年 月 日
		山田 耕平		2024年 3月 31日	年 月 日
12	○(理事) 監事	ニシオカ ヤスシ		2023年 4月 1日	年 月 日
		西岡 恭史		2024年 3月 31日	年 月 日
13	○(理事) 監事	カワハラ ミル		2023年 4月 1日	年 月 日
		川原 実		2024年 3月 31日	年 月 日
14	○(理事) 監事	ヨシザキ マサオ		2023年 4月 1日	年 月 日
		吉祥 眞佐緒		2024年 3月 31日	年 月 日
15	理事・○(監事)	イシモリ ヒロシ		2023年 4月 1日	年 月 日
		石森 宏		2024年 3月 31日	年 月 日
16	理事・○(監事)	カトワキ マサト		2023年 4月 1日	年 月 日
		門脇 雅人		2024年 3月 31日	年 月 日

令和5年度社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人としまNPO推進協議会

	氏 名	
1	柳田 好史	
2	藤井 亘	
3	猪瀬 典夫	
4	小松 聡	
5	紫垣 敬子	
6	干台 佳代子	
7	宮本 諭	
8	森 良	
9	本多 絵理子	
10	大和 泰子	
11	石森 宏	
12	門脇 雅人	